

■地域と資源■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 464 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

464 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：地域と資源
4. 今週の動向＋今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

まずは先週の報告とご挨拶。

2/27(火)から、日本土地資源協会の定例会を「笑恵館＋zoom」のハイブリッド開催に切り替えましたので、毎月第 2, 4 火曜日の 20 時より、いつでも気軽にお越しください。

2/29(木)は、初の自炊生活 1 か月経過ということで、1,600kcal/日の献立管理に挑んだところ、食費が 598 円/日となりました。

3/1(金)に相談に見えた WT さん、ガイダンスセミナー受講&まつむら塾入塾ありがとうございました。

3/2(土)には、amazon で購入した部品でスーパーカブを修理して、3/3(日)から砧プールでの水泳を再開しました。

じわじわと再構築されていく日常の暮らしが、今とても愛おしいです。

.

さて今週もまだまだ暇で、出かける用事を募集中です。

まつむら塾の水夜 zoom クラスの受講生が欠けて SH さん一人なっちゃったので、一緒に受講して下さる方絶賛募集いたします。

3/10(日)には、恒例の「チャレンジアシストプログラム公開報告会及び懇親会」を、BumB(ぶんぶ)東京スポーツ文化館(新木場)で開催しますので、奮ってご参加ください。

また、文芸社より連絡があり、今週から下記書店にて「地主の学校」を販売するそうです。

- ・ 文教堂書店：東川口店、赤羽店、溝の口本店、横須賀 MORE'S 店
- ・ 紀伊国屋書店：西部東戸塚 S.C.店

目撃情報はもちろんのこと、読書会など大歓迎です。

それでは今週も、どうぞよろしく願いいたします。

.....

2. まつむら塾より

現在開催中の講座は下記の通り（1 か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
土曜ガイドダンス講座	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	無料
随時ガイドダンス講座	随時開催、受付中	応相談	無料
実現学（火朝教室）	03/05（火）16-18 時・B14.見かけと中身 03/16（土）13-15 時・B15.過去と未来 03/19（火）15-17 時・B31.地域と市場 03/26（火）10-12 時・B32.地域と資源	笑恵館	3,300 円/回
実現学（水夜教室）	03/06（水）22-24 時・B32.地域と資源 03/13（水）22-24 時・B33.地域と格差 03/20（水）20-22 時・B34 地域と情報 03/27（水）20-22 時・B35.地域と世界	zoom	3,300 円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

3/10 頃より下記書店にて販売

- ・文教堂書店：東川口店、赤羽店、溝の口本店、横須賀 MORE'S 店
- ・紀伊国屋書店：西部東戸塚 S.C.店

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：地域と資源

今回のまつむら塾に向けて準備をする中、またまた面白くなって脱線中。

テーマは「地域と資源」なのだが、僕にとって、「資源」という言葉は格別な意味を持つ。

「資源」という言葉は英語の「resource」に対する中国語の訳語のようなので、「resource」の基本的な意味を確認すると「役に立つ価値あるもの」を意味するまさに漠然とした概念だ。

そもそも、僕がこの言葉と向き合い始めたのは、初めて「ビジネス」を辞書で調べた時。

広義の意味で、「ビジネスは事業目的実現のために人・物・金・情報などの諸資源を活用して行う活動全体。」という説明から「金は目的でなく資源である」と気がついた。

もちろんビジネスの目的に制約はなく、お金を目的にしても構わないのだが、それは営利ビジネスと呼ばれる一部に過ぎず、非営利や公益などもっとビジネスは様々だ。

つまり、我々にとってお金は「欲しい」以前に「必要」であり、そのようなモノ全体を資源と呼ぶ。

・

こうして辿り着いた「資源」という概念には、およそあらゆるものが該当しそうだが、「ビジネスにおける資源」には「目的実現」という明確な条件が付随するように、この曖昧な概念は一步絞り込むだけで明確に機能する。この気づきは「土地資源」という更なる概念を生み出した。

土地は元来資源だったはずなのに、いつしか目的化してしまい、その放置が許容されるようになってしまった。

「経済学における資源」は、土地、資本、労働の3つに分けられる。

- ・土地：生産過程で使用される土地・土壌・鉱物といった財のこと。
- ・労働：技術力・生産力を持つ労働者という財のこと。
- ・資本：労働力を投入して形成された財のこと。

つまり、ヒトとカネ以外の全ての資源は土地に帰属するという考え方だ。

・

ところが現在、多くの土地や建物が必要とされず、放置されているのだが、それ自体はまるで問題視されていない。

むしろ、土地が売れず、所有者の負担が増えることが問題視されている。

何かをするために使う土地が資源であり、売るための土地は換金の目的に過ぎない。

こうして土地が資源でなくなることを、僕は「土地資源の喪失」と名付けた。

そして、この問題に取り組む仲間たちと「日本土地資源協会」を設立し、その担い手を「地主」と定義して「地主の学校」を出版した。

このように、「ビジネスと資源」から「目的実現のために必要なモノ」だと気づき、「使われなくなった土地」から、資源の喪失に気付いた僕が求めるのは、「土地を使えるようにすること」だ。

そこで、「地域における資源」を、「有るかどうか」と「必要かどうか」で論じたいと考えた。

・

そもそもすべての資源は地球から無償で入手でき、金もダイヤも石油もマグロも、誰も地球に代金を支払わない。

だが、実際に無償で済むのは自力で入手する時だけで、多くの場合誰かに費用を請求される。

多くの場合と言ったのは、そこに例外があるからだ。

例えば、太陽の光や熱、空から降り注ぐ雨や、呼吸に必要な空気など、完全に無償だが果たしてこれらを資源と呼ぶだろうか。

また現代では、元来無償だったのに、有償で取引されるようになったものを資源と呼び、逆に有償の資源が無償になった時を「ゴミ」と呼ぶのも興味深い。

太陽の光や空気など、我々が生きていくのに不可欠な資源に課金しないのは、それらを占有できないからでもあり、資源を支配し、他者の使用を禁ずることができればその使用に対して課金できる。

この占有支配を「所有」と言い、「使用」を禁ずる力を持つ。

「資源」が「役に立つもの」、「使用」が「役立てること」であれば、「所有」は「資源の支配＝使用の禁止」を意味している。

・

改めて問い直そう、「地域にとっての資源」とは何だろう。

確かに「何かをするために有益なモノ」という説明は間違いではないと思うが、それはビジネスにとっての資源であって、地域にとっての資源とは思えない。

なぜなら、地域は「何かをするため」にあるのではなく、場所や範囲を示す概念だ。

したがって、地域と資源の関係は、その資源が有益かどうかでなく、有るか無いかだと思う。

更に考えれば、たとえ有っても使えなければ役に立たないし、たとえ使えても法外な対価を要求されたら使えない。

つまり、地域と資源の関係は、その地域において自由に使えるかどうかということになり、その人間的な側面は、使用を許す側と許される側の関係となるだろう。

・

ということで、「まつむら塾 B32・地域と資源」の概要は、次のようにまとまった。

「地域における資源」とは、「存否(有るかどうか)」と「要否(必要かどうか)」。
資源と人間の関係は、「(有るから)所有」と「使用(に必要)」。
資源と空間の関係は、「(有るのを)公開」と「(必要だから)開放」。
資源と時間の関係は、「(有るから)貸す」と「(必要だから)借りる」。
先週のブログで「市場」を「売りと買い」で説明したのに対し、今回「資源」の説明の中に「貸すと借りる」
が出現するのも興味深い。
以上、今日も頭の中から実況中継だ。

<https://nanoni.co.jp/20240303-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 03/05 笑恵館作業日

講義○：10-12時 まつむら塾実現学_火朝 B14 (笑恵館)

(水) 03/06 笑恵館作業日

会議×：14-15時 M&A MTG (zoom)

講義○：20-22時 まつむら塾実現学_水夜 B32 (zoom)

(木) 03/07 笑恵館作業日

(金) 03/08 笑恵館作業日

会議×：09-12時 理知の杜評議員会 (市ヶ谷)

会食×：17-20時 Tさんを偲ぶ会 (笑恵館)

(土) 03/09 笑恵館作業日

交流◎：09-17時 よろず相談会 (笑恵館)

来訪○：13-14時 林さん (笑恵館)

(日) 03/10 各所作業日

会議○：13-16時 チャレンジアシストプログラム公開報告会 (新木場)

会議○：17-18時 // 懇親会 (新木場)

(月) 03/11 笑恵館作業日

■今後の予定

03/12 会議○：20-21時 LR 定例会議_2火 (zoom)

03/14 会議◎：16-17時 笑恵館キッチン会議① (笑恵館)

03/14 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木 (笑恵館)

03/16 交流◎：10-17時 よろず相談会_土 (笑恵館)

03/16 交流○：18-20時 住人食事会_3土 (笑恵館)

03/21 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3木 (笑恵館)

03/21 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会_3木 (笑恵館)

03/24 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4日 (飯能)

- 03/26 会議○：20-21 時 LR 定例会議_4 火 (zoom)
- 03/28 交流◎：10-12 時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)
- 03/28 会議◎：16-17 時 笑恵館キッチン会議② (笑恵館)
- 03/28 会議◎：17-19 時 笑恵館運営会議_4 木 (笑恵館)
- 03/28 交流◎：19-21 時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)
- 04/14 会議○：20-21 時 100SMILES_2 日 (zoom)
- 04/14 会議○：21-22 時 八島花文化財団事務局 M_2 日 (zoom)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに (取締役・平社員)

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会 (代表理事)

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL (事務局長)

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>